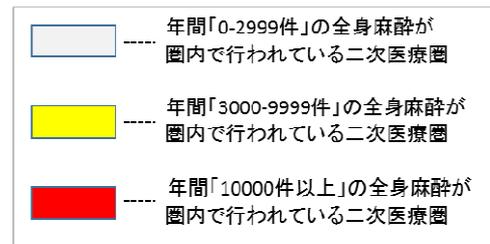
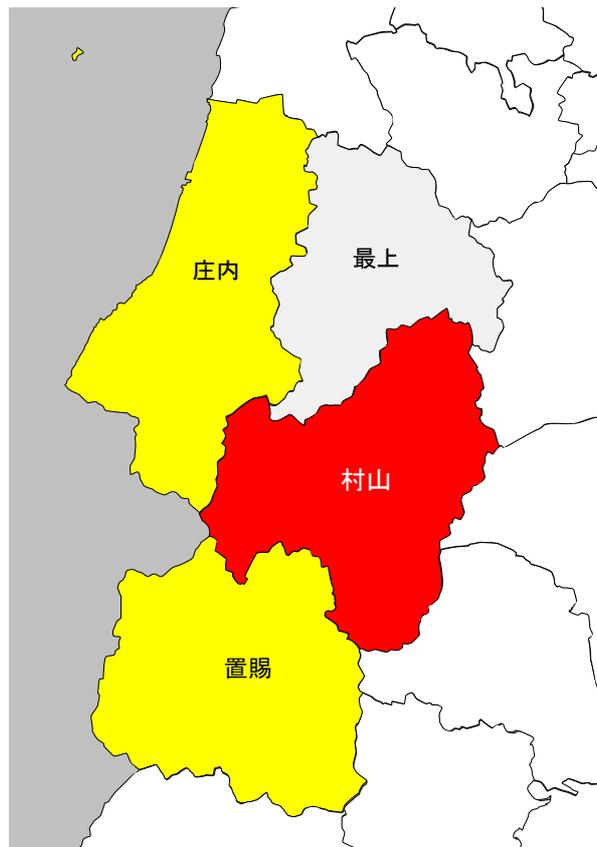


6. 山形県



目次

山形県	6 -	3
1. 村山医療圏	6 -	9
2. 最上医療圏	6 -	15
3. 置賜医療圏	6 -	21
4. 庄内医療圏	6 -	27

山形県

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は133,067人(-11%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は389人(19%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は217人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は33%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

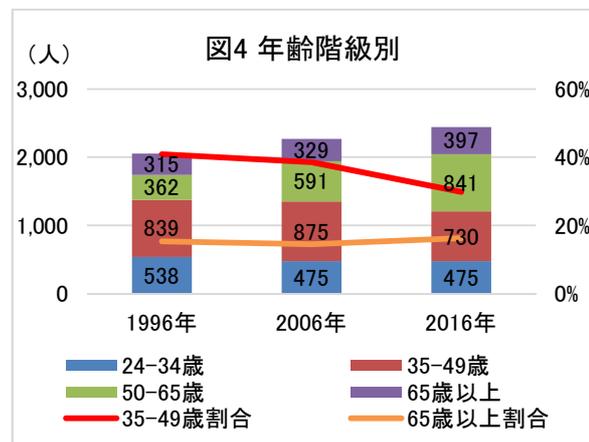
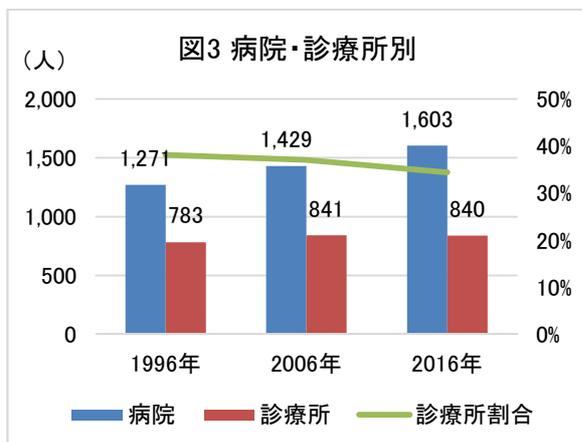
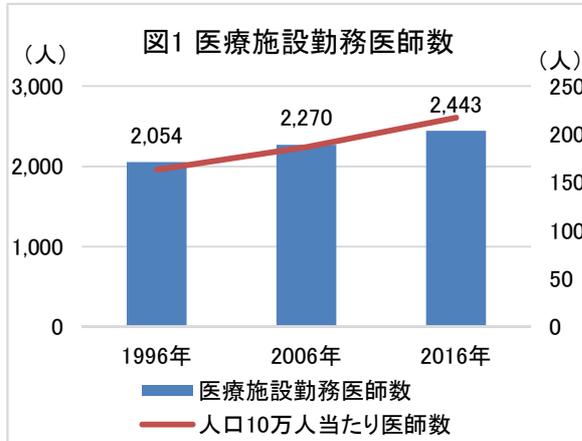
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて186人(10%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に203人(97%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は17%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて332人(26%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に57人(7%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は109人(-13%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて82人(26%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年15%、2016年16%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

山形県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,256,958	1,216,181	1,123,891	-133,067	-11%	-40,777	-3%	-92,290	-8%	
総医師数	2,174	2,452	2,597	423	19%	278	13%	145	6%	
人口10万対	173.0	201.6	231.1	58.1	34%	28.7	17%	29.5	15%	
医療施設勤務医師数	2,054	2,270	2,443	389	19%	216	11%	173	8%	
人口10万対	163.4	186.6	217.4	54.0	33%	23.2	14%	30.7	16%	
男性医師数	1,845	1,960	2,031	186	10%	115	6%	71	4%	
人口10万対	146.8	161.2	180.7	33.9	23%	14.4	10%	19.6	12%	
女性医師数	209	310	412	203	97%	101	48%	102	33%	
人口10万対	16.6	25.5	36.7	20.0	120%	8.9	53%	11.2	44%	
病院勤務医師数	1,271	1,429	1,603	332	26%	158	12%	174	12%	
人口10万対	101.1	117.5	142.6	41.5	41%	16.4	16%	25.1	21%	
診療所勤務医師数	783	841	840	57	7%	58	7%	-1	0%	
人口10万対	62.3	69.2	74.7	12.4	20%	6.9	11%	5.6	8%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.4	48.0	50.5	4.1	9%	1.7	4%	2.4	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	538	475	475	-63	-12%	-63	-12%	0	0%
	35-49歳	839	875	730	-109	-13%	36	4%	-145	-17%
	50-64歳	362	591	841	479	132%	229	63%	250	42%
	65歳以上	315	329	397	82	26%	14	4%	68	21%
	75歳以上(再掲)	90	138	154	64	71%	48	53%	16	12%
男性	24-34歳	444	354	353	-91	-20%	-90	-20%	-1	0%
	35-49歳	768	757	561	-207	-27%	-11	-1%	-196	-26%
	50-64歳	341	544	749	408	120%	203	60%	205	38%
	65歳以上	292	305	368	76	26%	13	4%	63	21%
	75歳以上(再掲)	83	123	145	62	75%	40	48%	22	18%
女性	24-34歳	94	121	122	28	30%	27	29%	1	1%
	35-49歳	71	118	169	98	138%	47	66%	51	43%
	50-64歳	21	47	92	71	338%	26	124%	45	96%
	65歳以上	23	24	29	6	26%	1	4%	5	21%
	75歳以上(再掲)	7	15	9	2	29%	8	114%	-6	-40%
病院	24-34歳	516	465	469	-47	-9%	-51	-10%	4	1%
	35-49歳	586	648	596	10	2%	62	11%	-52	-8%
	50-64歳	143	255	433	290	203%	112	78%	178	70%
	65歳以上	26	61	105	79	304%	35	135%	44	72%
	75歳以上(再掲)	4	20	33	29	725%	16	400%	13	65%
診療所	24-34歳	22	10	6	-16	-73%	-12	-55%	-4	-40%
	35-49歳	253	227	134	-119	-47%	-26	-10%	-93	-41%
	50-64歳	219	336	408	189	86%	117	53%	72	21%
	65歳以上	289	268	292	3	1%	-21	-7%	24	9%
	75歳以上(再掲)	86	118	121	35	41%	32	37%	3	3%
	85歳以上(再掲)	18	17	25	7	39%	-1	-6%	8	47%

山形県

＜医師数の推移＞

山形県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、泌尿器科であり、少ない診療科は、リハビリテーション科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、形成外科、リハビリテーション科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,054	163.4	48	2,270	186.6	48	2,443	217.4	47	389	19%	54.0	33%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	823	65.5	47	835	68.7	47	882	78.5	47	59	7%	13.0	20%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	125	9.9	48	134	11.0	49	139	12.4	48	14	11%	2.4	24%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	107	8.5	51	117	9.6	50	146	13.0	51	39	36%	4.5	53%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	226	18.0	47	223	18.3	50	198	17.6	48	-28	-12%	-0.4	-2%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.2	47	5	0.4	48	5	0.4	47	2	67%	0.2	86%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	24	1.9	52	23	1.9	49	33	2.9	53	9	38%	1.0	54%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	53	4.2	49	52	4.3	47	60	5.3	48	7	13%	1.1	27%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	151	12.0	48	191	15.7	52	205	18.2	53	54	36%	6.2	52%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	10	0.8	48	19	1.6	50	15	1.3	45	5	50%	0.5	68%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	63	5.0	49	66	5.4	48	73	6.5	48	10	16%	1.5	30%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	83	6.6	45	107	8.8	48	96	8.5	46	13	16%	1.9	29%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	76	6.0	47	79	6.5	49	78	6.9	49	2	3%	0.9	15%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	58	4.6	52	67	5.5	53	80	7.1	56	22	38%	2.5	54%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	131	10.4	51	107	8.8	49	109	9.7	49	-22	-17%	-0.7	-7%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	6	0.5	47	13	1.1	47	13	1.2	45	7	117%	0.7	142%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	42	3.3	50	39	3.2	48	57	5.1	50	15	36%	1.7	52%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	41	3.3	48	49	4.0	48	59	5.2	46	18	44%	2.0	61%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				8	0.7	45	18	1.6	46	10	125%	0.9	143%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				90	7.4	45	140	12.5	49	140	56%	5.1	68%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	32	2.5	46	46	3.8	47	37	3.3	43	5	16%	0.7	29%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

山形県

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は230,957人(-21%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は177人(7%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は293人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は35%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

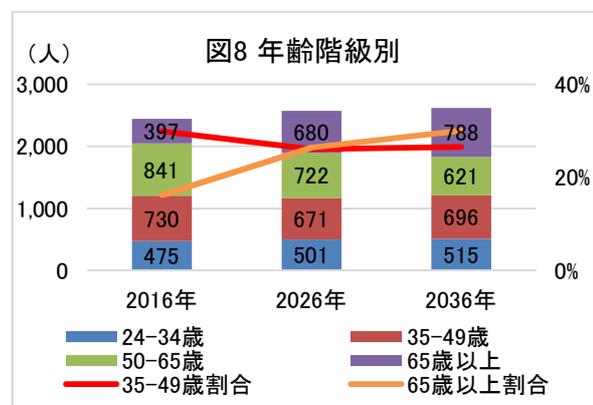
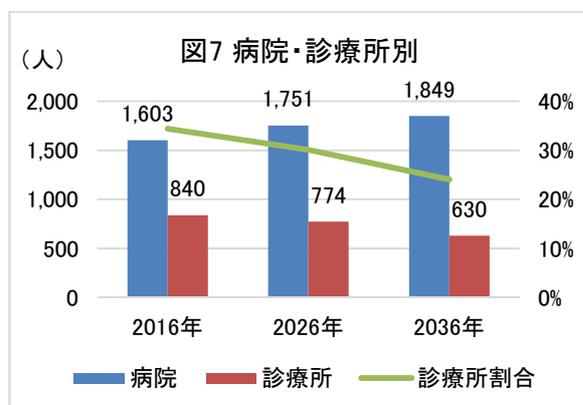
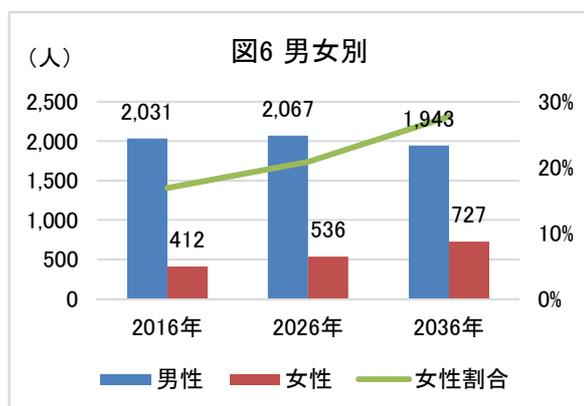
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて88人(-4%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に315人(76%)増え、全国平均(76%)と同程度の増加率である。2036年の女性医師割合は28%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて246人(15%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に210人(-25%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は24%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は34人(-5%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて391人(98%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年30%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



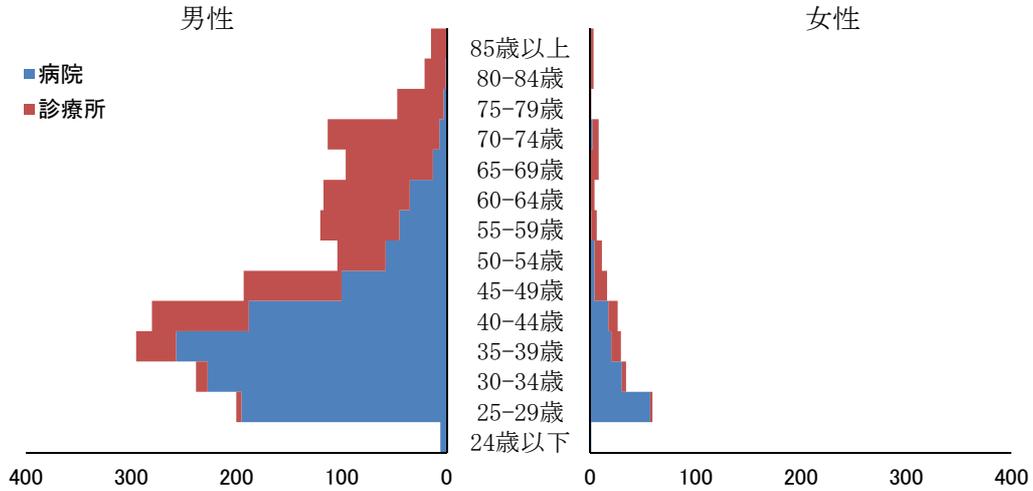
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

山形県

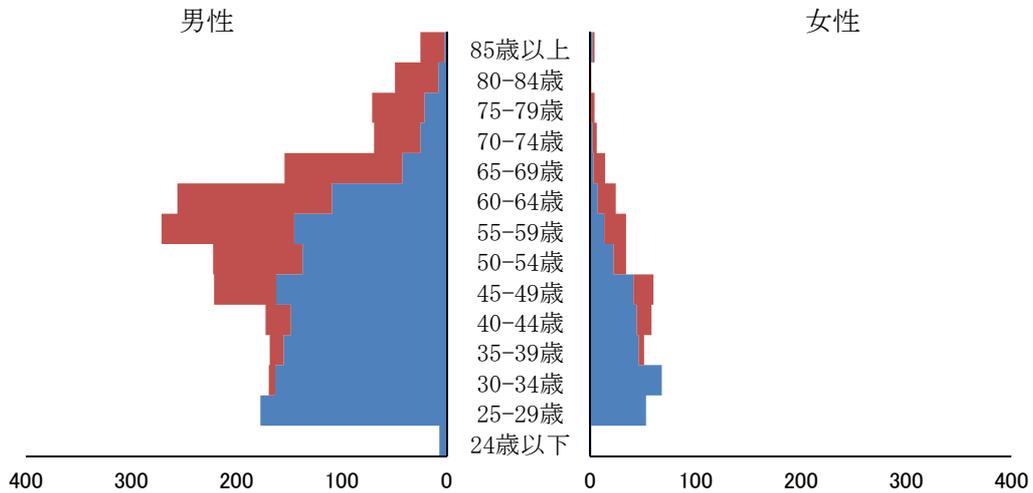
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

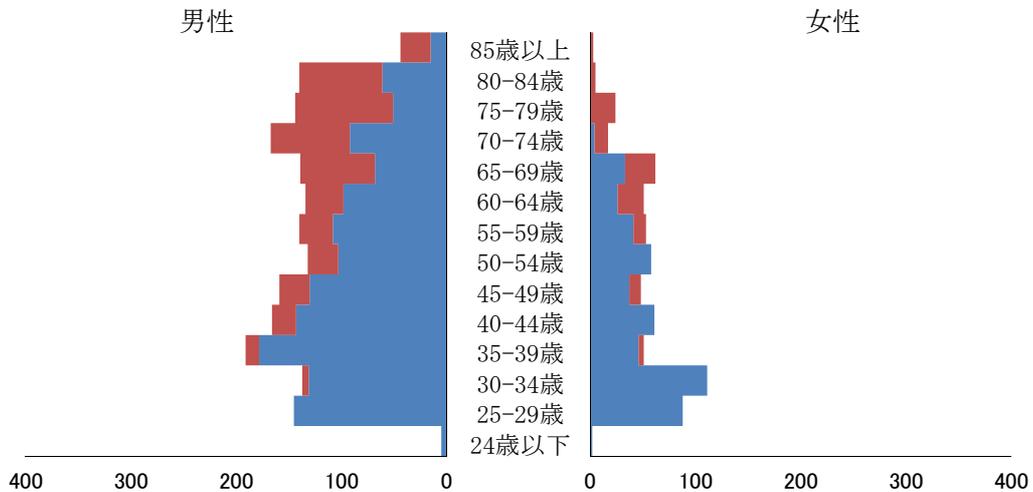
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

山形県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,123,891	1,005,850	892,934	-230,957	-21%	-118,041	-11%	-112,916	-11%	
医療施設勤務医師数	2,443	2,574	2,620	177	7%	131	5%	46	2%	
人口10万対	217.4	255.9	293.4	76.0	35%	38.5	18%	37.5	15%	
男性医師数	2,031	2,067	1,943	-88	-4%	36	2%	-124	-6%	
人口10万対	180.7	205.5	217.6	36.9	20%	24.8	14%	12.1	6%	
女性医師数	412	536	727	315	76%	124	30%	191	36%	
人口10万対	36.7	53.3	81.4	44.8	122%	16.6	45%	28.1	53%	
病院勤務医師数	1,603	1,751	1,849	246	15%	148	9%	98	6%	
人口10万対	142.6	174.1	207.1	64.4	45%	31.5	22%	33.0	19%	
診療所勤務医師数	840	774	630	-210	-25%	-66	-8%	-144	-19%	
人口10万対	74.7	76.9	70.6	-4.2	-6%	2.2	3%	-6.4	-8%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	475	501	515	40	8%	26	5%	14	3%
	35-49歳	730	671	696	-34	-5%	-59	-8%	25	4%
	50-64歳	841	722	621	-220	-26%	-119	-14%	-101	-14%
	65歳以上	397	680	788	391	98%	283	71%	108	16%
	75歳以上(再掲)	154	196	357	203	132%	42	27%	161	82%
男性	24-34歳	353	374	287	-66	-19%	21	6%	-87	-23%
	35-49歳	561	504	531	-30	-5%	-57	-10%	27	5%
	50-64歳	749	579	453	-296	-40%	-170	-23%	-126	-22%
	65歳以上	368	610	672	304	83%	242	66%	62	10%
	75歳以上(再掲)	145	181	323	178	123%	36	25%	142	78%
女性	24-34歳	122	128	200	78	64%	6	5%	72	56%
	35-49歳	169	180	183	14	8%	11	7%	3	2%
	50-64歳	92	159	203	111	121%	67	73%	44	28%
	65歳以上	29	69	141	112	386%	40	138%	72	104%
	75歳以上(再掲)	9	18	45	36	400%	9	100%	27	150%
病院	24-34歳	469	495	509	40	9%	26	6%	14	3%
	35-49歳	596	565	589	-7	-1%	-31	-5%	24	4%
	50-64歳	433	461	413	-20	-5%	28	6%	-48	-10%
	65歳以上	105	230	338	233	222%	125	119%	108	47%
	75歳以上(再掲)	33	65	147	114	345%	32	97%	82	126%
診療所	24-34歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	134	82	85	-49	-37%	-52	-39%	3	4%
	50-64歳	408	240	130	-278	-68%	-168	-41%	-110	-46%
	65歳以上	292	446	409	117	40%	154	53%	-37	-8%
	75歳以上(再掲)	121	140	225	104	86%	19	16%	85	61%
	85歳以上(再掲)	25	26	30	5	20%	1	4%	4	15%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

村山医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は29,473人(-5%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は295人(25%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は266人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は32%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

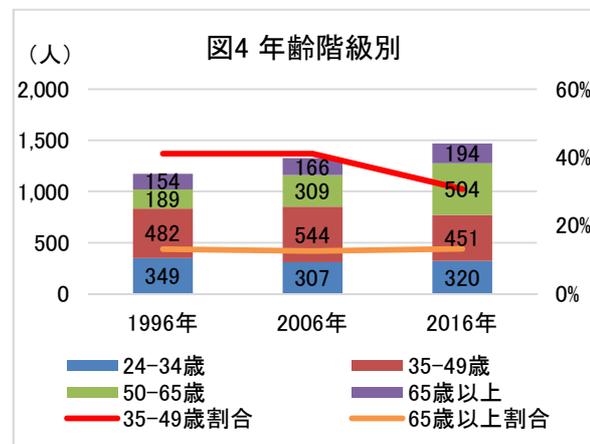
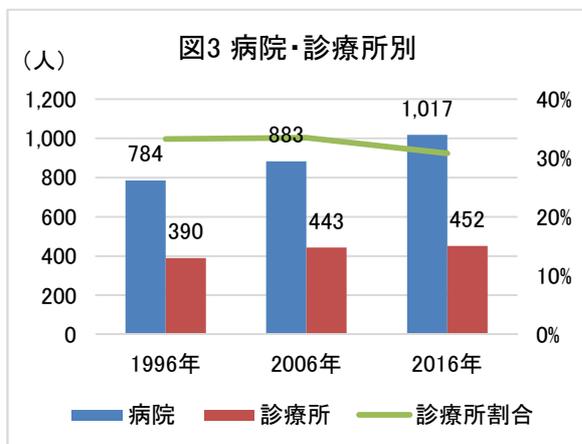
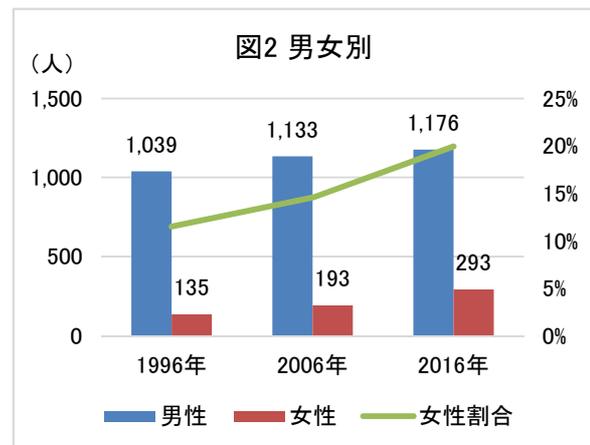
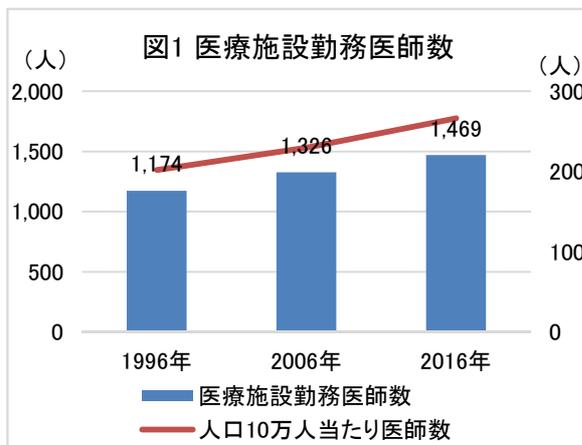
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて137人(13%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に158人(117%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて233人(30%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に62人(16%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は31%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は31人(-6%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて40人(26%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年13%、2016年13%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

村山医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	580,997	577,160	551,524	-29,473	-5%	-3,837	-1%	-25,636	-4%	
総医師数	1,269	1,447	1,574	305	24%	178	14%	127	9%	
人口10万対	218.4	250.7	285.4	67.0	31%	32.3	15%	34.7	14%	
医療施設勤務医師数	1,174	1,326	1,469	295	25%	152	13%	143	11%	
人口10万対	202.1	229.7	266.4	64.3	32%	27.7	14%	36.6	16%	
男性医師数	1,039	1,133	1,176	137	13%	94	9%	43	4%	
人口10万対	178.8	196.3	213.2	34.4	19%	17.5	10%	16.9	9%	
女性医師数	135	193	293	158	117%	58	43%	100	52%	
人口10万対	23.2	33.4	53.1	29.9	129%	10.2	44%	19.7	59%	
病院勤務医師数	784	883	1,017	233	30%	99	13%	134	15%	
人口10万対	134.9	153.0	184.4	49.5	37%	18.1	13%	31.4	21%	
診療所勤務医師数	390	443	452	62	16%	53	14%	9	2%	
人口10万対	67.1	76.8	82.0	14.8	22%	9.6	14%	5.2	7%	
医療施設勤務医 平均年齢	44.9	46.8	49.1	4.2	9%	1.9	4%	2.3	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	349	307	320	-29	-8%	-42	-12%	13	4%
	35-49歳	482	544	451	-31	-6%	62	13%	-93	-17%
	50-64歳	189	309	504	315	167%	120	63%	195	63%
	65歳以上	154	166	194	40	26%	12	8%	28	17%
	75歳以上(再掲)	43	69	76	33	77%	26	60%	7	10%
男性	24-34歳	277	225	223	-54	-19%	-52	-19%	-2	-1%
	35-49歳	439	467	330	-109	-25%	28	6%	-137	-29%
	50-64歳	178	286	442	264	148%	108	61%	156	55%
	65歳以上	145	155	181	36	25%	10	7%	26	17%
	75歳以上(再掲)	41	61	73	32	78%	20	49%	12	20%
女性	24-34歳	72	82	97	25	35%	10	14%	15	18%
	35-49歳	43	77	121	78	181%	34	79%	44	57%
	50-64歳	11	23	62	51	464%	12	109%	39	170%
	65歳以上	9	11	13	4	44%	2	22%	2	18%
	75歳以上(再掲)	2	8	3	1	50%	6	300%	-5	-63%
病院	24-34歳	336	302	318	-18	-5%	-34	-10%	16	5%
	35-49歳	355	404	378	23	6%	49	14%	-26	-6%
	50-64歳	78	144	272	194	249%	66	85%	128	89%
	65歳以上	15	33	49	34	227%	18	120%	16	48%
	75歳以上(再掲)	1	13	14	13	1300%	12	1200%	1	8%
診療所	24-34歳	13	5	2	-11	-85%	-8	-62%	-3	-60%
	35-49歳	127	140	73	-54	-43%	13	10%	-67	-48%
	50-64歳	111	165	232	121	109%	54	49%	67	41%
	65歳以上	139	133	145	6	4%	-6	-4%	12	9%
	75歳以上(再掲)	42	56	62	20	48%	14	33%	6	11%
	85歳以上(再掲)	7	9	9	2	29%	2	29%	0	0%

村山医療圏

＜医師数の推移＞

村山医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、放射線科であり、少ない診療科は、リハビリテーション科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,174	202.1	52	1,326	229.7	53	1,469	266.4	53	295	25%	64.3	32%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	443	76.2	50	455	78.8	50	506	91.7	51	63	14%	15.5	20%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	74	12.7	54	82	14.2	56	81	14.7	53	7	9%	1.9	15%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	64	11.0	57	67	11.6	54	81	14.7	54	17	27%	3.7	33%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	119	20.5	50	120	20.8	54	108	19.6	51	-11	-9%	-0.9	-4%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.3	48	3	0.5	50	4	0.7	51	2	100%	0.4	111%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	17	2.9	59	15	2.6	53	20	3.6	56	3	18%	0.7	24%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	33	5.7	55	37	6.4	57	40	7.3	56	7	21%	1.6	28%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	93	16.0	56	116	20.1	61	126	22.8	62	33	35%	6.8	43%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	7	1.2	51	9	1.6	50	8	1.5	46	1	14%	0.2	20%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	41	7.1	55	41	7.1	53	49	8.9	55	8	20%	1.8	26%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	51	8.8	50	68	11.8	55	63	11.4	53	12	24%	2.6	30%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	46	7.9	53	51	8.8	56	50	9.1	56	4	9%	1.1	15%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	34	5.9	58	39	6.8	59	51	9.2	65	17	50%	3.4	58%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	73	12.6	56	60	10.4	53	66	12.0	53	-7	-10%	-0.6	-5%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	3	0.5	47	5	0.9	45	6	1.1	44	3	100%	0.6	111%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	31	5.3	57	28	4.9	53	40	7.3	56	9	29%	1.9	36%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	27	4.6	52	31	5.4	52	42	7.6	51	15	56%	3.0	64%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				6	1.0	48	12	2.2	48	6	100%	1.1	109%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				59	10.2	49	92	16.7	54	92	56%	6.5	63%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	16	2.8	46	34	5.9	51	24	4.4	45	8	50%	1.6	58%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

村山医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は93,826人(-17%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は177人(12%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は360人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は35%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

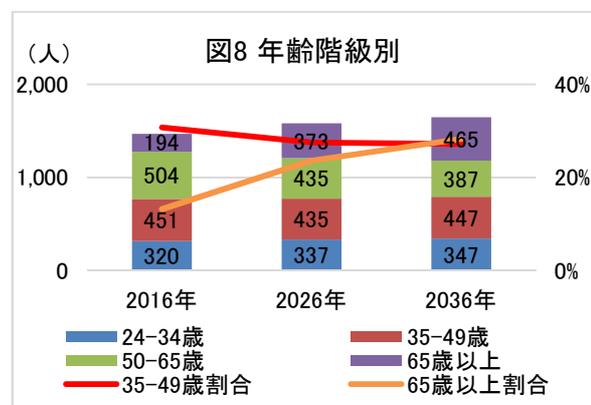
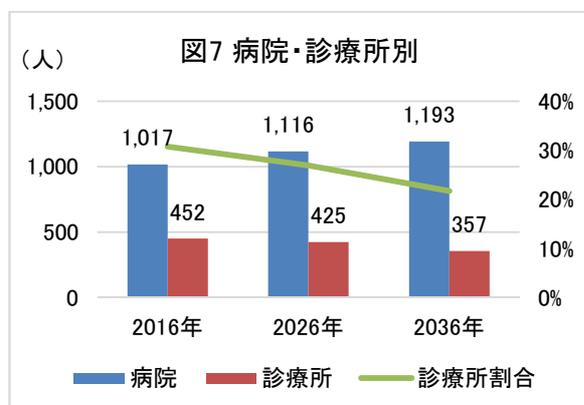
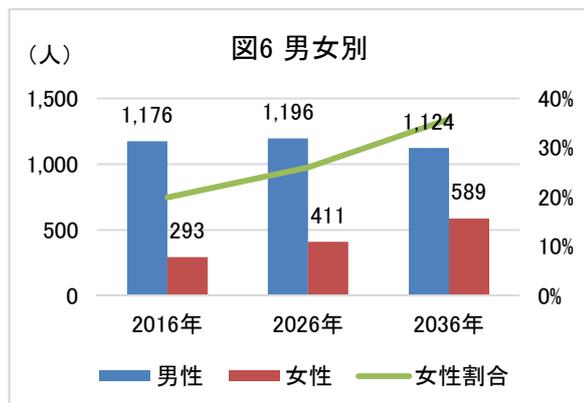
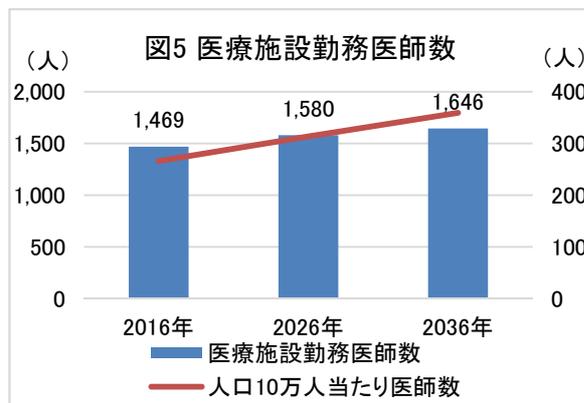
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて52人(-4%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に296人(101%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は36%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて176人(17%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に95人(-21%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は22%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は4人(-1%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて271人(140%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年13%、2036年28%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



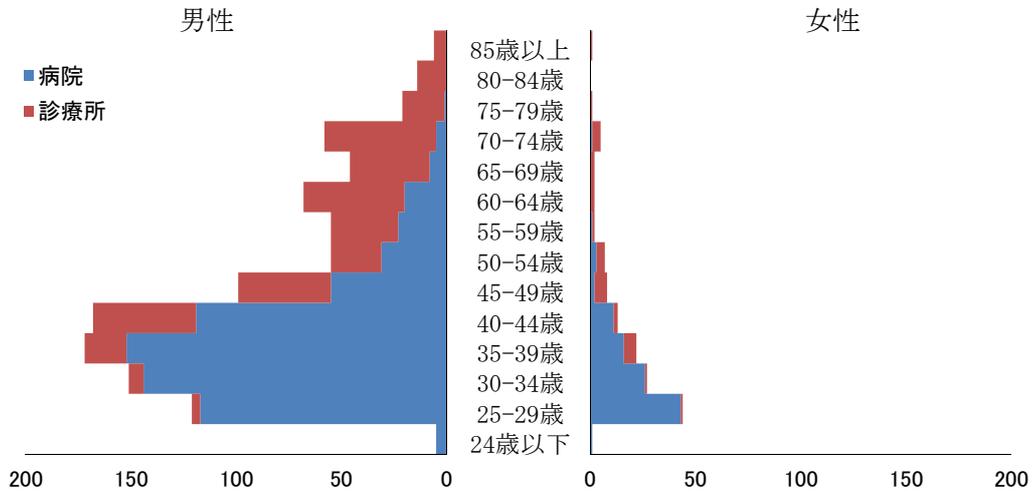
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

村山医療圏

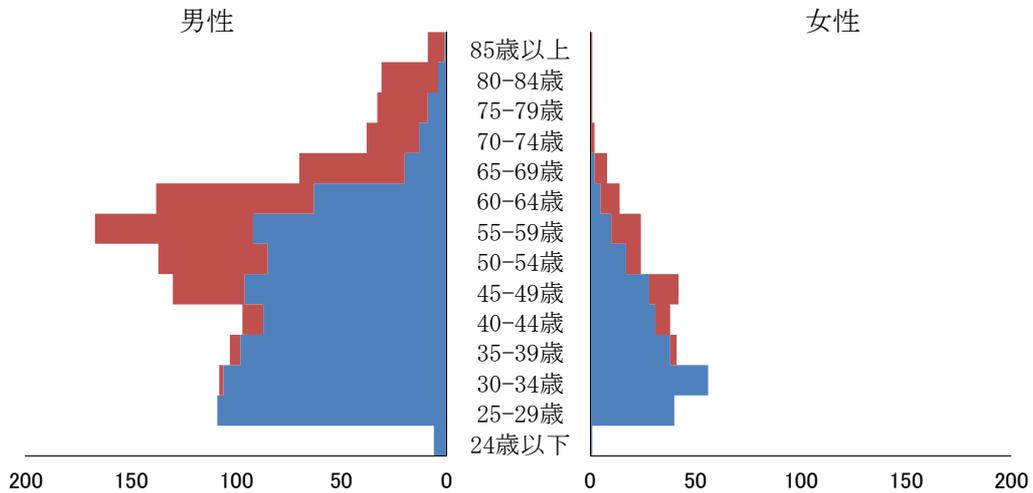
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

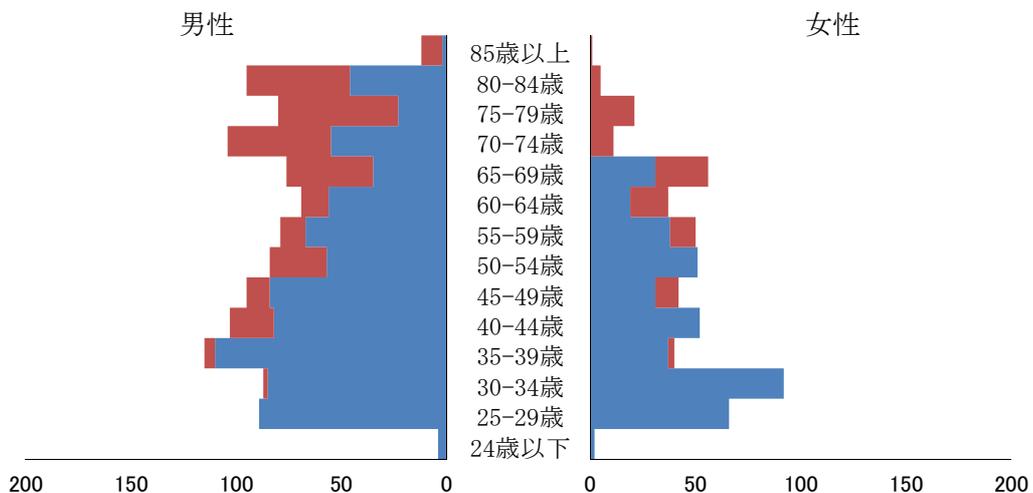
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

村山医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	551,524	504,022	457,698	-93,826	-17%	-47,502	-9%	-46,324	-9%	
医療施設勤務医師数	1,469	1,580	1,646	177	12%	111	8%	66	4%	
人口10万対	266.4	313.5	359.6	93.3	35%	47.1	18%	46.1	15%	
男性医師数	1,176	1,196	1,124	-52	-4%	20	2%	-72	-6%	
人口10万対	213.2	237.3	245.6	32.3	15%	24.1	11%	8.3	3%	
女性医師数	293	411	589	296	101%	118	40%	178	43%	
人口10万対	53.1	81.5	128.7	75.6	142%	28.4	53%	47.1	58%	
病院勤務医師数	1,017	1,116	1,193	176	17%	99	10%	77	7%	
人口10万対	184.4	221.4	260.7	76.3	41%	37.0	20%	39.2	18%	
診療所勤務医師数	452	425	357	-95	-21%	-27	-6%	-68	-16%	
人口10万対	82.0	84.3	78.0	-4.0	-5%	2.4	3%	-6.3	-7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	320	337	347	27	8%	17	5%	10	3%
	35-49歳	451	435	447	-4	-1%	-16	-4%	12	3%
	50-64歳	504	435	387	-117	-23%	-69	-14%	-48	-11%
	65歳以上	194	373	465	271	140%	179	92%	92	25%
	75歳以上(再掲)	76	91	205	129	170%	15	20%	114	125%
男性	24-34歳	223	236	180	-43	-19%	13	6%	-56	-24%
	35-49歳	330	296	309	-21	-6%	-34	-10%	13	4%
	50-64歳	442	332	251	-191	-43%	-110	-25%	-81	-24%
	65歳以上	181	332	384	203	112%	151	83%	52	16%
	75歳以上(再掲)	73	84	181	108	148%	11	15%	97	115%
女性	24-34歳	97	102	159	62	64%	5	5%	57	56%
	35-49歳	121	144	145	24	20%	23	19%	1	1%
	50-64歳	62	115	167	105	169%	53	85%	52	45%
	65歳以上	13	50	118	105	808%	37	285%	68	136%
	75歳以上(再掲)	3	9	38	35	1167%	6	200%	29	322%
病院	24-34歳	318	335	345	27	8%	17	5%	10	3%
	35-49歳	378	378	392	14	4%	0	0%	14	4%
	50-64歳	272	282	270	-2	-1%	10	4%	-12	-4%
	65歳以上	49	121	186	137	280%	72	147%	65	54%
	75歳以上(再掲)	14	26	76	62	443%	12	86%	50	192%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	73	38	40	-33	-45%	-35	-48%	2	5%
	50-64歳	232	136	61	-171	-74%	-96	-41%	-75	-55%
	65歳以上	145	249	254	109	75%	104	72%	5	2%
	75歳以上(再掲)	62	69	136	74	119%	7	11%	67	97%
	85歳以上(再掲)	9	10	11	2	22%	1	11%	1	10%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

最上医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は21,871人(-22%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は6人(-6%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は127人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は21%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

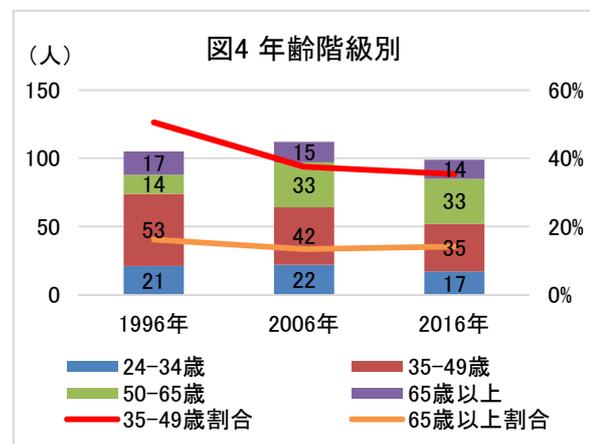
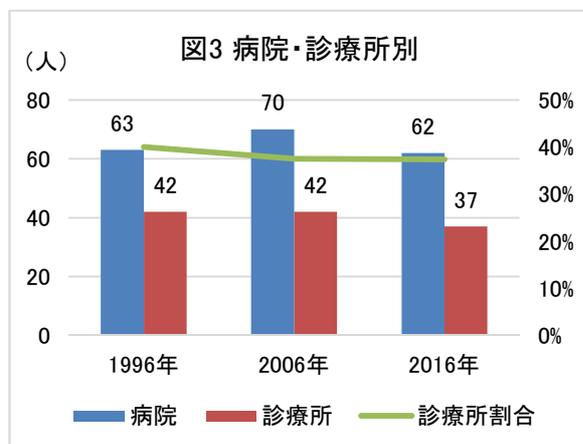
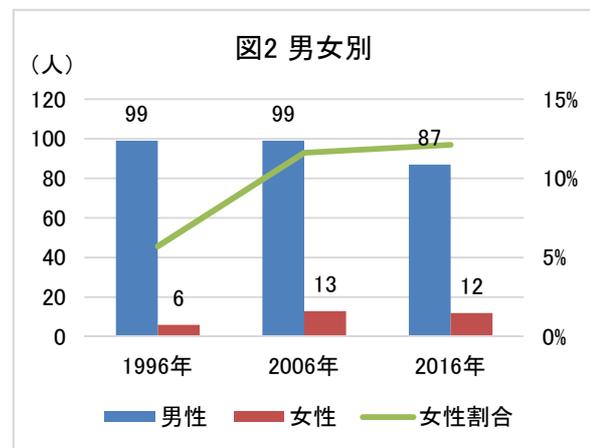
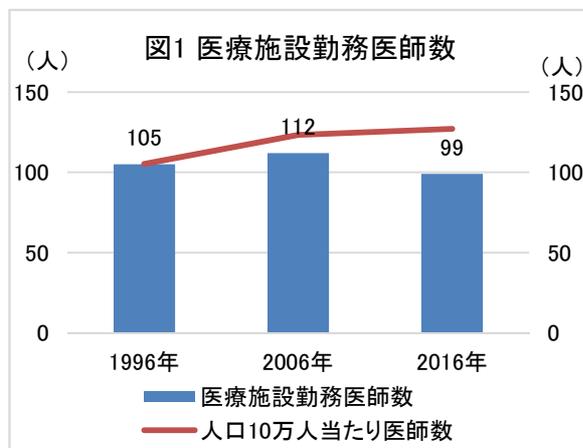
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて12人(-12%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に6人(100%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は12%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1人(-2%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に5人(-12%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は18人(-34%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて3人(-18%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年14%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

最上医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	99,766	90,740	77,895	-21,871	-22%	-9,026	-9%	-12,845	-14%	
総医師数	107	118	105	-2	-2%	11	10%	-13	-11%	
人口10万対	107.3	130.0	134.8	27.5	26%	22.8	21%	4.8	4%	
医療施設勤務医師数	105	112	99	-6	-6%	7	7%	-13	-12%	
人口10万対	105.2	123.4	127.1	21.8	21%	18.2	17%	3.7	3%	
男性医師数	99	99	87	-12	-12%	0	0%	-12	-12%	
人口10万対	99.2	109.1	111.7	12.5	13%	9.9	10%	2.6	2%	
女性医師数	6	13	12	6	100%	7	117%	-1	-8%	
人口10万対	6.0	14.3	15.4	9.4	156%	8.3	138%	1.1	8%	
病院勤務医師数	63	70	62	-1	-2%	7	11%	-8	-11%	
人口10万対	63.1	77.1	79.6	16.4	26%	14.0	22%	2.5	3%	
診療所勤務医師数	42	42	37	-5	-12%	0	0%	-5	-12%	
人口10万対	42.1	46.3	47.5	5.4	13%	4.2	10%	1.2	3%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.2	48.4	50.8	4.6	10%	2.3	5%	2.4	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	21	22	17	-4	-19%	1	5%	-5	-23%
	35-49歳	53	42	35	-18	-34%	-11	-21%	-7	-17%
	50-64歳	14	33	33	19	136%	19	136%	0	0%
	65歳以上	17	15	14	-3	-18%	-2	-12%	-1	-7%
	75歳以上(再掲)	5	8	5	0	0%	3	60%	-3	-38%
男性	24-34歳	20	18	13	-7	-35%	-2	-10%	-5	-28%
	35-49歳	49	35	29	-20	-41%	-14	-29%	-6	-17%
	50-64歳	14	31	31	17	121%	17	121%	0	0%
	65歳以上	16	15	14	-2	-13%	-1	-6%	-1	-7%
	75歳以上(再掲)	4	8	5	1	25%	4	100%	-3	-38%
女性	24-34歳	1	4	4	3	300%	3	300%	0	0%
	35-49歳	4	7	6	2	50%	3	75%	-1	-14%
	50-64歳	0	2	2	2		2		0	0%
	65歳以上	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	21	20	15	-6	-29%	-1	-5%	-5	-25%
	35-49歳	35	32	28	-7	-20%	-3	-9%	-4	-13%
	50-64歳	5	16	16	11	220%	11	220%	0	0%
	65歳以上	2	2	3	1	50%	0	0%	1	50%
	75歳以上(再掲)	0	1	1	1		1		0	0%
診療所	24-34歳	0	2	2	2		2		0	0%
	35-49歳	18	10	7	-11	-61%	-8	-44%	-3	-30%
	50-64歳	9	17	17	8	89%	8	89%	0	0%
	65歳以上	15	13	11	-4	-27%	-2	-13%	-2	-15%
	75歳以上(再掲)	5	7	4	-1	-20%	2	40%	-3	-43%
	85歳以上(再掲)	2	2	0	-2	-100%	0	0%	-2	-100%

最上医療圏

＜医師数の推移＞

最上医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、整形外科、産婦人科(総数)、麻酔科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、耳鼻咽喉科、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	105	105.2	40	112	123.4	40	99	127.1	37	-6	-6%	21.8	21%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	47	47.1	42	50	55.1	42	40	51.4	38	-7	-15%	4.2	9%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	4	4.0	35	4	4.4	34	6	7.7	40	2	50%	3.7	92%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	5	5.0	42	6	6.6	43	3	3.9	35	-2	-40%	-1.2	-23%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	11	11.0	39	12	13.2	43	10	12.8	42	-1	-9%	1.8	16%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	1	1.3	43	1		1.3	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	2	2.0	40	2	2.2	38	2	2.6	38	0	0%	0.6	28%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	10	10.0	44	11	12.1	45	9	11.6	40	-1	-10%	1.5	15%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	2	2.2	55	2	2.6	53	2		2.6	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	2	2.0	40	2	2.2	38	2	2.6	37	0	0%	0.6	28%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	3	3.0	38	4	4.4	37	4	5.1	37	1	33%	2.1	71%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	3	3.0	39	3	3.3	38	5	6.4	47	2	67%	3.4	113%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	3.0	45	2	2.2	39	4	5.1	48	1	33%	2.1	71%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	8	8.0	46	6	6.6	43	5	6.4	41	-3	-38%	-1.6	-20%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	0	0.0	37	0	0	0.0	0.0
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	2	2.0	46	2	2.2	45	3	3.9	46	1	50%	1.8	92%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	3.0	47	3	3.3	45	1	1.3	37	-2	-67%	-1.7	-57%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0	0.0	0.0
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				3	3.3	41	2	2.6	39	2	-33%	-0.7	-22%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	2	2.0	45	0	0.0	40	0	0.0	37	-2	-100%	-2.0	-100%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

最上医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は20,427人(-26%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は16人(-16%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は144人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は14%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

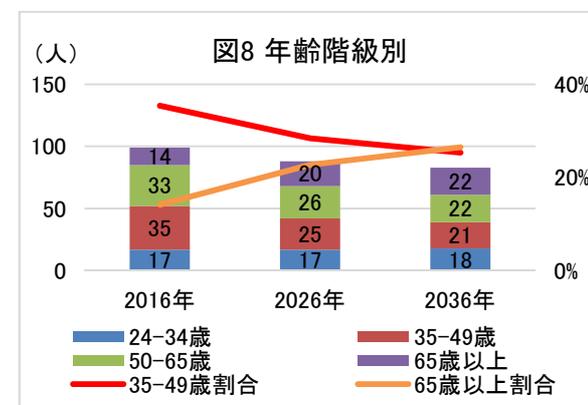
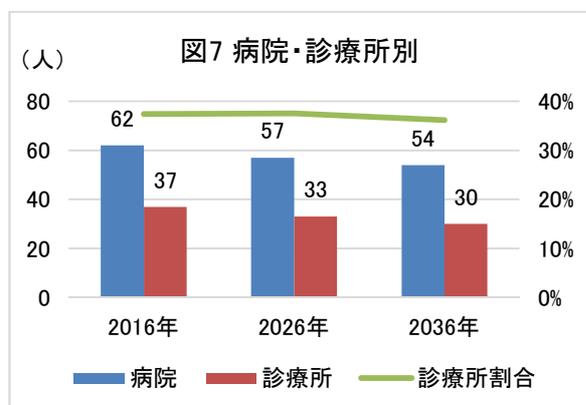
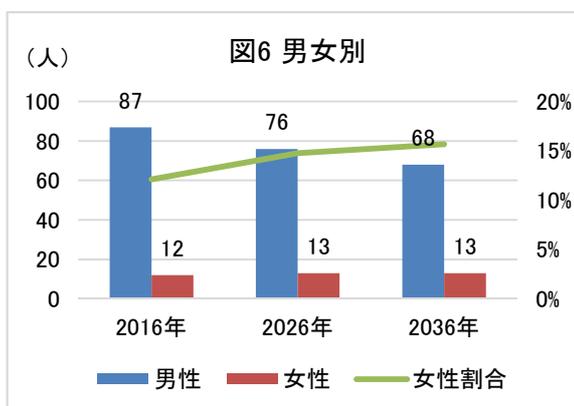
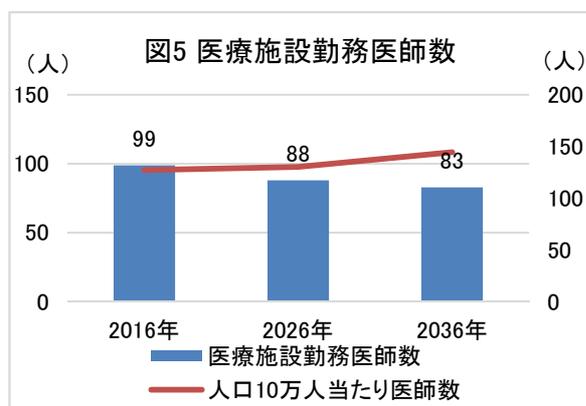
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて19人(-22%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1人(8%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は16%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて8人(-13%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に7人(-19%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は36%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は14人(-40%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて8人(57%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年27%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



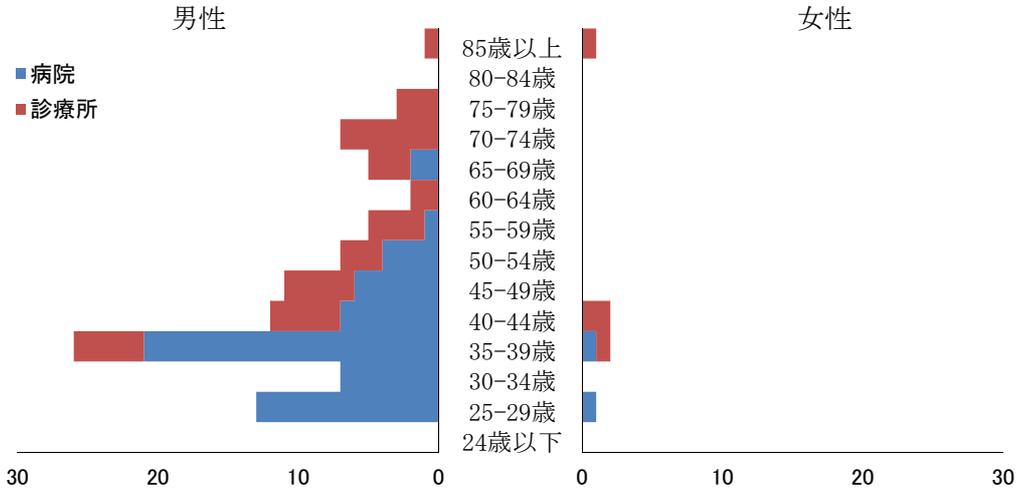
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

最上医療圏

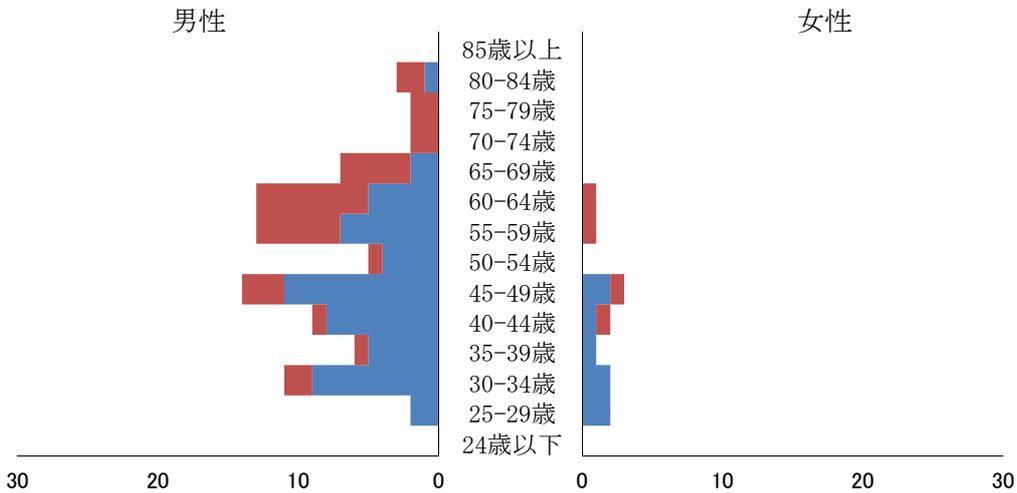
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

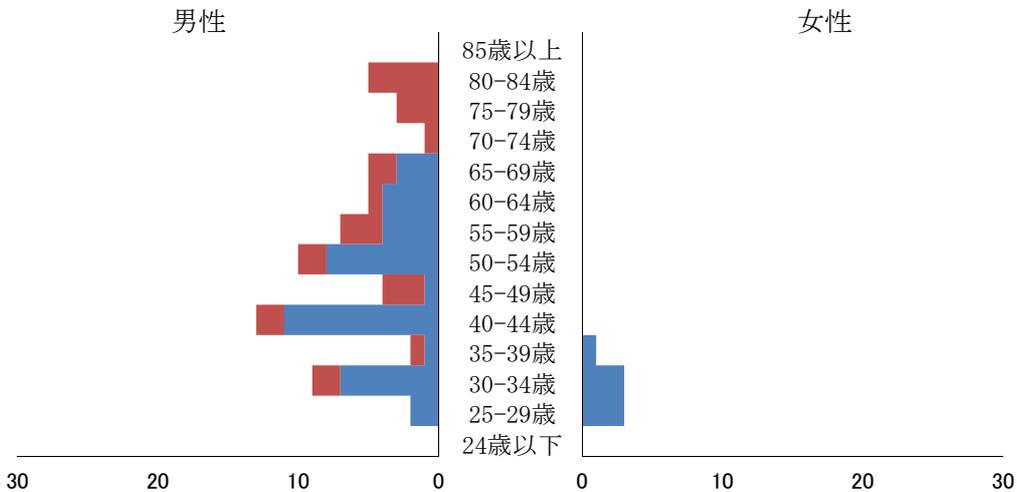
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

最上医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	77,895	67,536	57,468	-20,427	-26%	-10,359	-13%	-10,068	-15%	
医療施設勤務医師数	99	88	83	-16	-16%	-11	-11%	-5	-6%	
人口10万対	127.1	130.3	144.4	17.3	14%	3.2	3%	14.1	11%	
男性医師数	87	76	68	-19	-22%	-11	-13%	-8	-11%	
人口10万対	111.7	112.5	118.3	6.6	6%	0.8	1%	5.8	5%	
女性医師数	12	13	13	1	8%	1	8%	0	0%	
人口10万対	15.4	19.2	22.6	7.2	47%	3.8	25%	3.4	18%	
病院勤務医師数	62	57	54	-8	-13%	-5	-8%	-3	-5%	
人口10万対	79.6	84.4	94.0	14.4	18%	4.8	6%	9.6	11%	
診療所勤務医師数	37	33	30	-7	-19%	-4	-11%	-3	-9%	
人口10万対	47.5	48.9	52.2	4.7	10%	1.4	3%	3.3	7%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	17	17	18	1	6%	0	0%	1	6%
	35-49歳	35	25	21	-14	-40%	-10	-29%	-4	-16%
	50-64歳	33	26	22	-11	-33%	-7	-21%	-4	-15%
	65歳以上	14	20	22	8	57%	6	43%	2	10%
	75歳以上(再掲)	5	6	11	6	120%	1	20%	5	83%
男性	24-34歳	13	13	11	-2	-15%	0	0%	-2	-15%
	35-49歳	29	19	15	-14	-48%	-10	-34%	-4	-21%
	50-64歳	31	25	22	-9	-29%	-6	-19%	-3	-12%
	65歳以上	14	19	20	6	43%	5	36%	1	5%
	75歳以上(再掲)	5	6	11	6	120%	1	20%	5	83%
女性	24-34歳	4	4	6	2	50%	0	0%	2	50%
	35-49歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	50-64歳	2	3	1	-1	-50%	1	50%	-2	-67%
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	15	15	16	1	7%	0	0%	1	7%
	35-49歳	28	21	19	-9	-32%	-7	-25%	-2	-10%
	50-64歳	16	19	15	-1	-6%	3	19%	-4	-21%
	65歳以上	3	2	4	1	33%	-1	-33%	2	100%
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	7	7	7	0	0%	0	0%	0	0%
	50-64歳	17	7	8	-9	-53%	-10	-59%	1	14%
	65歳以上	11	17	13	2	18%	6	55%	-4	-24%
	75歳以上(再掲)	4	5	9	5	125%	1	25%	4	80%
	85歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

置賜医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は35,841人(-14%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は55人(18%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は171人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は37%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

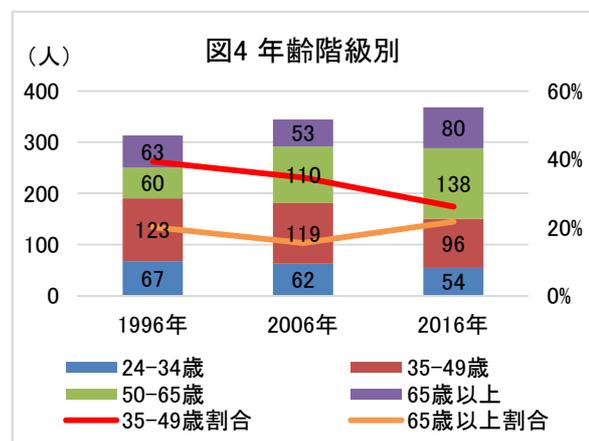
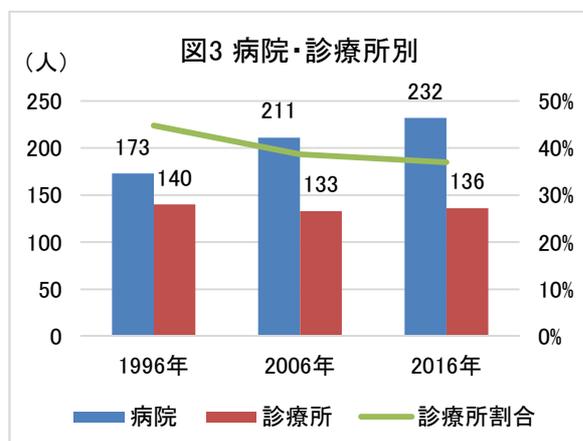
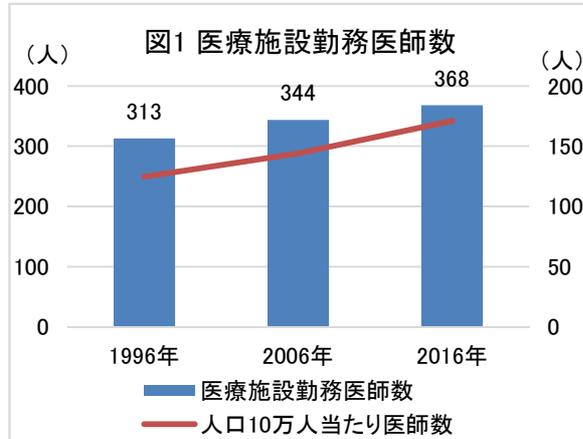
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて48人(16%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に7人(33%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は8%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて59人(34%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に4人(-3%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は27人(-22%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて17人(27%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年22%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

置賜医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	250,816	238,788	214,975	-35,841	-14%	-12,028	-5%	-23,813	-10%	
総医師数	326	368	382	56	17%	42	13%	14	4%	
人口10万対	130.0	154.1	177.7	47.7	37%	24.1	19%	23.6	15%	
医療施設勤務医師数	313	344	368	55	18%	31	10%	24	7%	
人口10万対	124.8	144.1	171.2	46.4	37%	19.3	15%	27.1	19%	
男性医師数	292	305	340	48	16%	13	4%	35	11%	
人口10万対	116.4	127.7	158.2	41.7	36%	11.3	10%	30.4	24%	
女性医師数	21	39	28	7	33%	18	86%	-11	-28%	
人口10万対	8.4	16.3	13.0	4.7	56%	8.0	95%	-3.3	-20%	
病院勤務医師数	173	211	232	59	34%	38	22%	21	10%	
人口10万対	69.0	88.4	107.9	38.9	56%	19.4	28%	19.6	22%	
診療所勤務医師数	140	133	136	-4	-3%	-7	-5%	3	2%	
人口10万対	55.8	55.7	63.3	7.4	13%	-0.1	0%	7.6	14%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.6	49.4	53.5	4.9	10%	0.8	2%	4.1	8%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	67	62	54	-13	-19%	-5	-7%	-8	-13%
	35-49歳	123	119	96	-27	-22%	-4	-3%	-23	-19%
	50-64歳	60	110	138	78	130%	50	83%	28	25%
	65歳以上	63	53	80	17	27%	-10	-16%	27	51%
	75歳以上(再掲)	16	24	28	12	75%	8	50%	4	17%
男性	24-34歳	60	43	45	-15	-25%	-17	-28%	2	5%
	35-49歳	116	107	89	-27	-23%	-9	-8%	-18	-17%
	50-64歳	57	106	128	71	125%	49	86%	22	21%
	65歳以上	59	49	78	19	32%	-10	-17%	29	59%
	75歳以上(再掲)	16	22	27	11	69%	6	38%	5	23%
女性	24-34歳	7	19	9	2	29%	12	171%	-10	-53%
	35-49歳	7	12	7	0	0%	5	71%	-5	-42%
	50-64歳	3	4	10	7	233%	1	33%	6	150%
	65歳以上	4	4	2	-2	-50%	0	0%	-2	-50%
	75歳以上(再掲)	0	2	1	1		2		-1	-50%
病院	24-34歳	63	62	53	-10	-16%	-1	-2%	-9	-15%
	35-49歳	84	89	76	-8	-10%	5	6%	-13	-15%
	50-64歳	23	51	71	48	209%	28	122%	20	39%
	65歳以上	3	9	32	29	967%	6	200%	23	256%
	75歳以上(再掲)	1	3	8	7	700%	2	200%	5	167%
診療所	24-34歳	4	0	1	-3	-75%	-4	-100%	1	
	35-49歳	39	30	20	-19	-49%	-9	-23%	-10	-33%
	50-64歳	37	59	67	30	81%	22	59%	8	14%
	65歳以上	60	44	48	-12	-20%	-16	-27%	4	9%
	75歳以上(再掲)	15	21	20	5	33%	6	40%	-1	-5%
	85歳以上(再掲)	3	2	8	5	167%	-1	-33%	6	300%

置賜医療圏

＜医師数の推移＞

置賜医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、皮膚科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	313	124.8	43	344	144.1	42	368	171.2	42	55	18%	46.4	37%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	143	57.0	45	137	57.4	43	146	67.9	43	3	2%	10.9	19%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	20	8.0	43	19	8.0	42	22	10.2	44	2	10%	2.3	28%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	14	5.6	44	21	8.8	48	29	13.5	52	15	107%	7.9	142%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	43	17.1	46	35	14.7	45	34	15.8	46	-9	-21%	-1.3	-8%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	3	1.3	46	2	0.9	41	2	0%	0.9	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	8	3.2	45	6	2.5	40	9	4.2	44	1	13%	1.0	31%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	19	7.6	39	27	11.3	43	29	13.5	44	10	53%	5.9	78%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	4	1.7	51	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	7	2.8	42	9	3.8	43	5	2.3	37	-2	-29%	-0.5	-17%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	10	4.0	40	12	5.0	39	13	6.0	40	3	30%	2.1	52%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	11	4.4	42	9	3.8	40	9	4.2	40	-2	-18%	-0.2	-5%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	9	3.6	48	13	5.4	53	13	6.0	52	4	44%	2.5	69%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	21	8.4	46	18	7.5	46	16	7.4	44	-5	-24%	-0.9	-11%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.4	46	4	1.7	52	2	0.9	43	1	100%	0.5	133%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	2	0.8	42	4	1.7	43	7	3.3	45	5	250%	2.5	308%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	4	1.6	43	5	2.1	42	6	2.8	40	2	50%	1.2	75%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				2	0.8	46	2	0.9	42	0	0%	0.1	11%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				11	4.6	42	18	8.4	45	18	64%	3.8	82%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	0.4	41	5	2.1	44	6	2.8	42	5	500%	2.4	600%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

置賜医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は47,175人(-22%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は4人(1%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は222人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は30%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

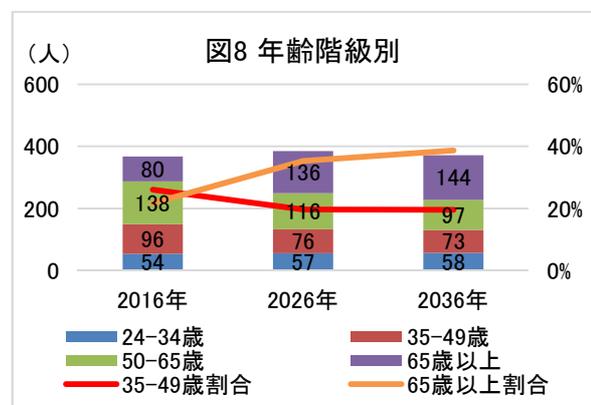
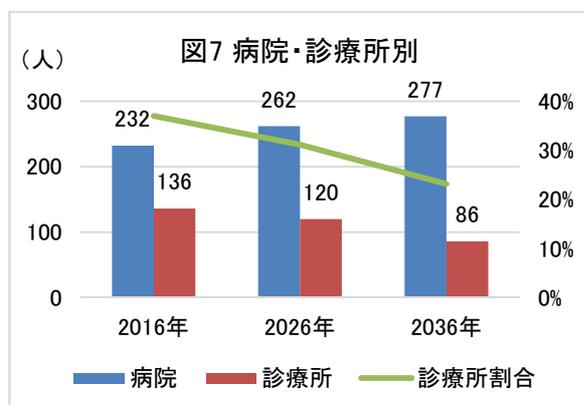
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて12人(4%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に4人(-14%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は6%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて45人(19%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に50人(-37%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は23%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は23人(-24%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて64人(80%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年22%、2036年39%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



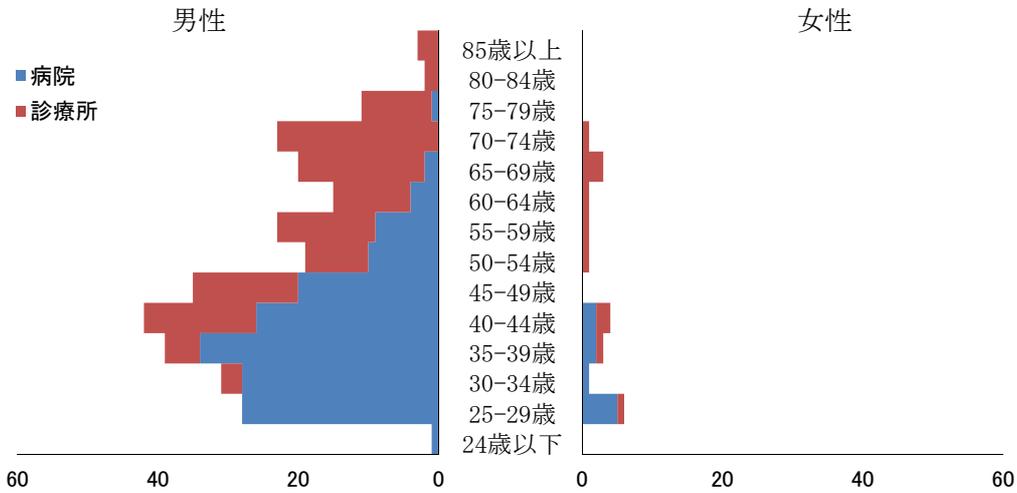
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

置賜医療圏

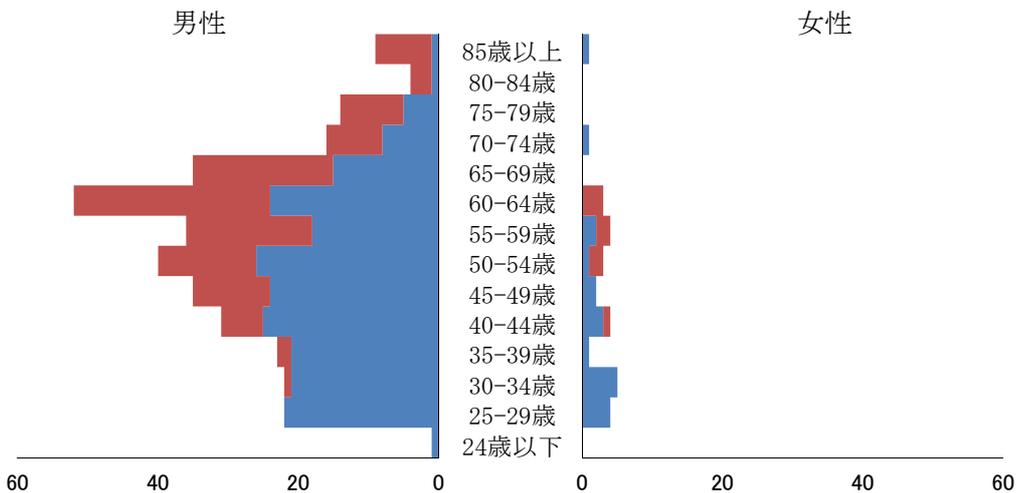
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

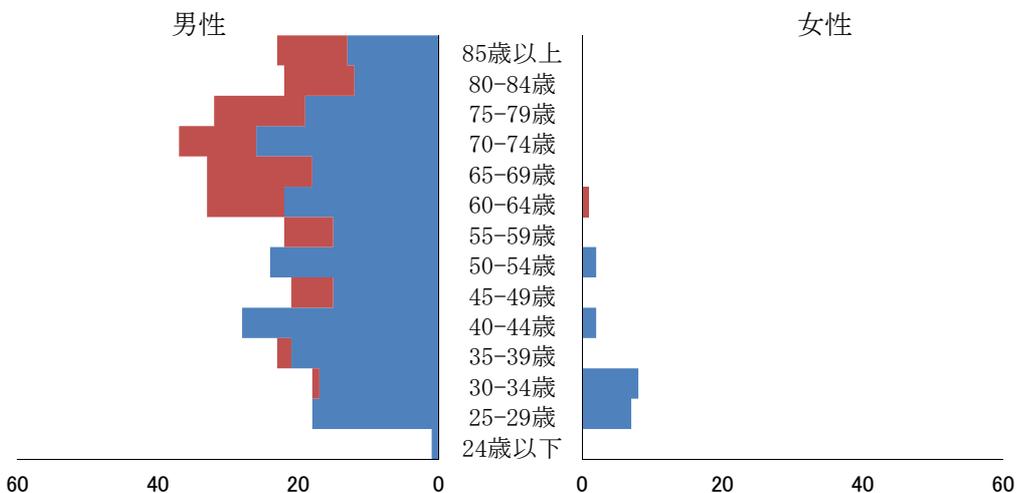
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

置賜医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	214,975	190,869	167,800	-47,175	-22%	-24,106	-11%	-23,069	-12%	
医療施設勤務医師数	368	385	372	4	1%	17	5%	-13	-3%	
人口10万対	171.2	201.7	221.7	50.5	30%	30.5	18%	20.0	10%	
男性医師数	340	364	352	12	4%	24	7%	-12	-3%	
人口10万対	158.2	190.7	209.8	51.6	33%	32.5	21%	19.1	10%	
女性医師数	28	22	24	-4	-14%	-6	-21%	2	9%	
人口10万対	13.0	11.5	14.3	1.3	10%	-1.5	-12%	2.8	24%	
病院勤務医師数	232	262	277	45	19%	30	13%	15	6%	
人口10万対	107.9	137.3	165.1	57.2	53%	29.3	27%	27.8	20%	
診療所勤務医師数	136	120	86	-50	-37%	-16	-12%	-34	-28%	
人口10万対	63.3	62.9	51.3	-12.0	-19%	-0.4	-1%	-11.6	-18%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	54	57	58	4	7%	3	6%	1	2%
	35-49歳	96	76	73	-23	-24%	-20	-21%	-3	-4%
	50-64歳	138	116	97	-41	-30%	-22	-16%	-19	-16%
	65歳以上	80	136	144	64	80%	56	70%	8	6%
	75歳以上(再掲)	28	45	68	40	143%	17	61%	23	51%
男性	24-34歳	45	48	37	-8	-18%	3	7%	-11	-23%
	35-49歳	89	81	82	-7	-8%	-8	-9%	1	1%
	50-64歳	128	109	95	-33	-26%	-19	-15%	-14	-13%
	65歳以上	78	126	138	60	77%	48	62%	12	10%
	75歳以上(再掲)	27	45	67	40	148%	18	67%	22	49%
女性	24-34歳	9	9	15	6	67%	0	0%	6	67%
	35-49歳	7	4	3	-4	-57%	-3	-43%	-1	-25%
	50-64歳	10	8	6	-4	-40%	-2	-20%	-2	-25%
	65歳以上	2	1	0	-2	-100%	-1	-50%	-1	-100%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	53	56	57	4	8%	3	6%	1	2%
	35-49歳	76	61	58	-18	-24%	-15	-20%	-3	-5%
	50-64歳	71	72	61	-10	-14%	1	1%	-11	-15%
	65歳以上	32	73	101	69	216%	41	128%	28	38%
	75歳以上(再掲)	8	29	54	46	575%	21	263%	25	86%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	20	8	8	-12	-60%	-12	-60%	0	0%
	50-64歳	67	41	18	-49	-73%	-26	-39%	-23	-56%
	65歳以上	48	70	59	11	23%	22	46%	-11	-16%
	75歳以上(再掲)	20	23	31	11	55%	3	15%	8	35%
	85歳以上(再掲)	8	8	9	1	13%	0	0%	1	13%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

庄内医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は45,882人(-14%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は45人(10%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は181人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は28%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

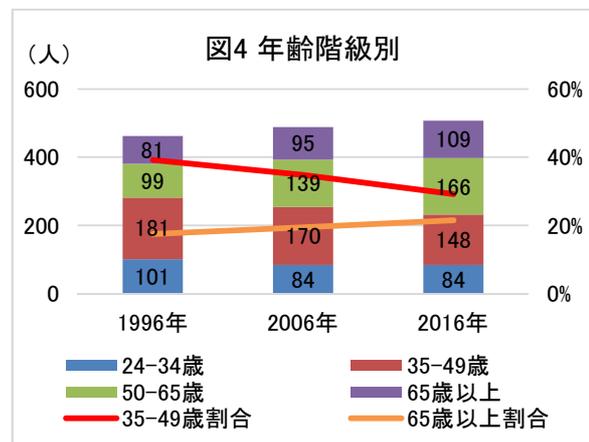
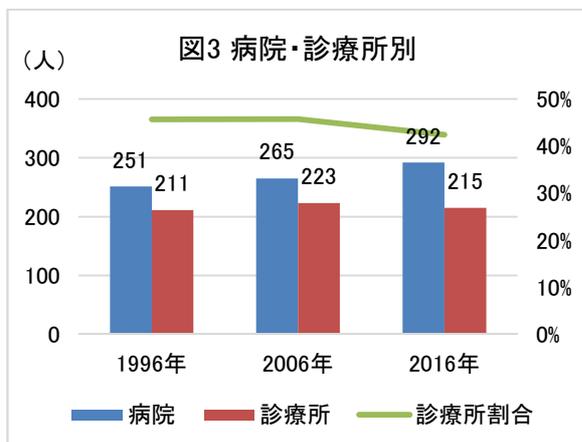
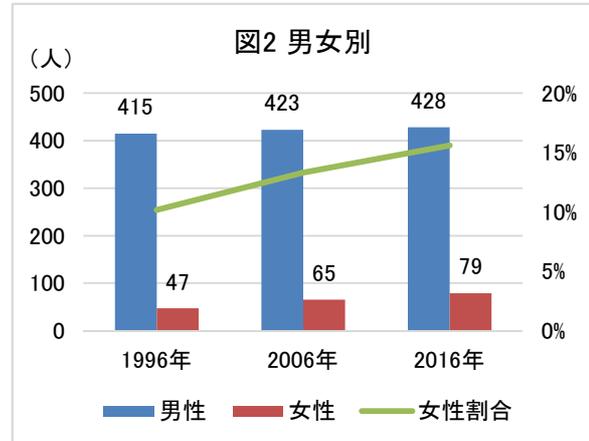
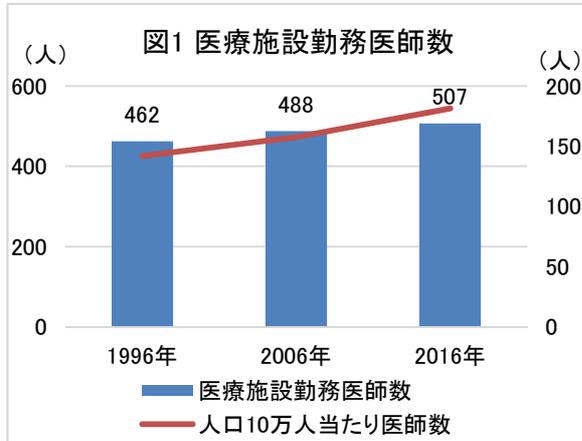
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて13人(3%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に32人(68%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は16%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて41人(16%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に4人(2%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は42%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は33人(-18%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて28人(35%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

庄内医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	325,379	309,493	279,497	-45,882	-14%	-15,886	-5%	-29,996	-10%	
総医師数	472	519	536	64	14%	47	10%	17	3%	
人口10万対	145.1	167.7	191.8	46.7	32%	22.6	16%	24.1	14%	
医療施設勤務医師数	462	488	507	45	10%	26	6%	19	4%	
人口10万対	142.0	157.7	181.4	39.4	28%	15.7	11%	23.7	15%	
男性医師数	415	423	428	13	3%	8	2%	5	1%	
人口10万対	127.5	136.7	153.1	25.6	20%	9.1	7%	16.5	12%	
女性医師数	47	65	79	32	68%	18	38%	14	22%	
人口10万対	14.4	21.0	28.3	13.8	96%	6.6	45%	7.3	35%	
病院勤務医師数	251	265	292	41	16%	14	6%	27	10%	
人口10万対	77.1	85.6	104.5	27.3	35%	8.5	11%	18.8	22%	
診療所勤務医師数	211	223	215	4	2%	12	6%	-8	-4%	
人口10万対	64.8	72.1	76.9	12.1	19%	7.2	11%	4.9	7%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.5	50.4	52.1	3.6	7%	1.8	4%	1.7	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	101	84	84	-17	-17%	-17	-17%	0	0%
	35-49歳	181	170	148	-33	-18%	-11	-6%	-22	-13%
	50-64歳	99	139	166	67	68%	40	40%	27	19%
	65歳以上	81	95	109	28	35%	14	17%	14	15%
	75歳以上(再掲)	26	37	45	19	73%	11	42%	8	22%
男性	24-34歳	87	68	72	-15	-17%	-19	-22%	4	6%
	35-49歳	164	148	113	-51	-31%	-16	-10%	-35	-24%
	50-64歳	92	121	148	56	61%	29	32%	27	22%
	65歳以上	72	86	95	23	32%	14	19%	9	10%
	75歳以上(再掲)	22	32	40	18	82%	10	45%	8	25%
女性	24-34歳	14	16	12	-2	-14%	2	14%	-4	-25%
	35-49歳	17	22	35	18	106%	5	29%	13	59%
	50-64歳	7	18	18	11	157%	11	157%	0	0%
	65歳以上	9	9	14	5	56%	0	0%	5	56%
	75歳以上(再掲)	4	5	5	1	25%	1	25%	0	0%
病院	24-34歳	96	81	83	-13	-14%	-15	-16%	2	2%
	35-49歳	112	123	114	2	2%	11	10%	-9	-7%
	50-64歳	37	44	74	37	100%	7	19%	30	68%
	65歳以上	6	17	21	15	250%	11	183%	4	24%
	75歳以上(再掲)	2	3	10	8	400%	1	50%	7	233%
診療所	24-34歳	5	3	1	-4	-80%	-2	-40%	-2	-67%
	35-49歳	69	47	34	-35	-51%	-22	-32%	-13	-28%
	50-64歳	62	95	92	30	48%	33	53%	-3	-3%
	65歳以上	75	78	88	13	17%	3	4%	10	13%
	75歳以上(再掲)	24	34	35	11	46%	10	42%	1	3%
	85歳以上(再掲)	6	4	8	2	33%	-2	-33%	4	100%

庄内医療圏

＜医師数の推移＞

庄内医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、心臓血管外科であり、少ない診療科は、内科(総数)、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、形成外科、リハビリテーション科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	462	142.0	45	488	157.7	44	507	181.4	43	45	10%	39.4	28%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	190	58.4	45	193	62.4	44	190	68.0	43	0	0%	9.6	16%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	27	8.3	44	29	9.4	45	30	10.7	45	3	11%	2.4	29%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	24	7.4	48	23	7.4	45	33	11.8	49	9	38%	4.4	60%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	53	16.3	45	56	18.1	50	46	16.5	47	-7	-13%	0.2	1%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.3	48	2	0.6	52	1	0.4	46	0	0%	0.1	16%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	7	2.2	54	5	1.6	48	10	3.6	56	3	43%	1.4	66%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	10	3.1	44	7	2.3	39	9	3.2	40	-1	-10%	0.1	5%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	29	8.9	42	37	12.0	44	41	14.7	46	12	41%	5.8	65%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	3	0.9	49	4	1.3	49	5	1.8	48	2	67%	0.9	94%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	13	4.0	46	14	4.5	45	17	6.1	47	4	31%	2.1	52%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	19	5.8	44	23	7.4	45	16	5.7	39	-3	-16%	-0.1	-2%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	16	4.9	44	16	5.2	44	14	5.0	43	-2	-13%	0.1	2%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	12	3.7	48	13	4.2	47	12	4.3	45	0	0%	0.6	16%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	29	8.9	48	23	7.4	45	22	7.9	45	-7	-24%	-1.0	-12%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.6	49	4	1.3	49	5	1.8	49	3	150%	1.2	191%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	7	2.2	46	5	1.6	43	7	2.5	43	0	0%	0.4	16%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	7	2.2	44	10	3.2	45	10	3.6	42	3	43%	1.4	66%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	4	1.4	45	4		1.4	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				17	5.5	43	28	10.0	47	28	65%	4.5	82%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	13	4.0	49	7	2.3	44	7	2.5	42	-6	-46%	-1.5	-37%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

庄内医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は69,529人(-25%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は12人(2%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は247人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は36%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

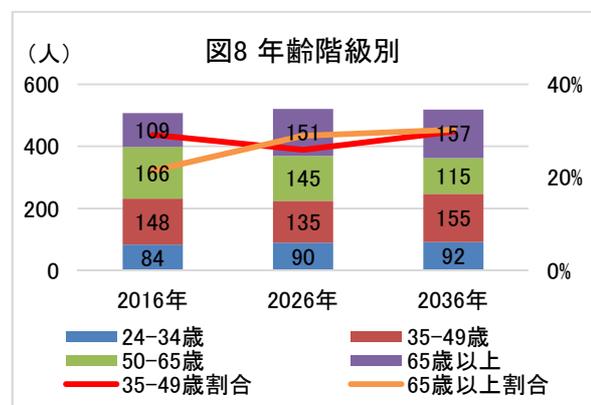
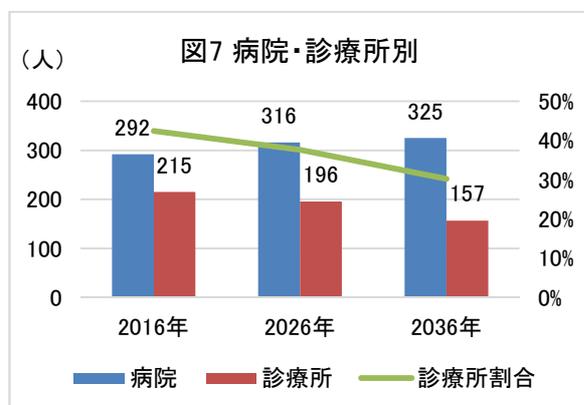
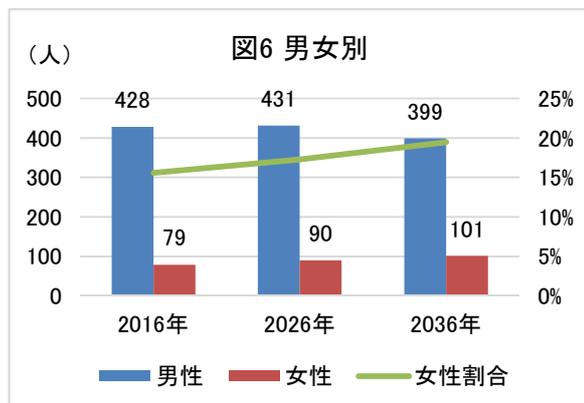
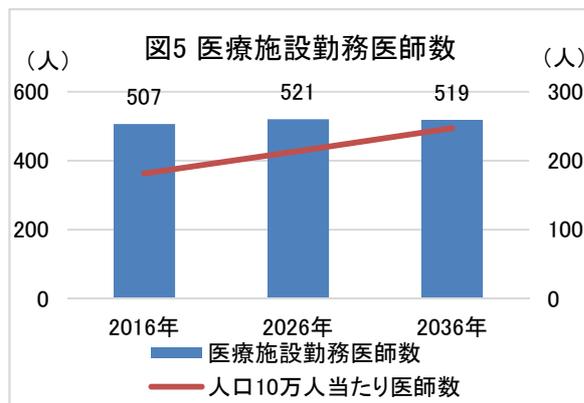
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて29人(-7%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に22人(28%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は19%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて33人(11%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に58人(-27%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は30%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は7人(5%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて48人(44%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年21%、2036年30%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



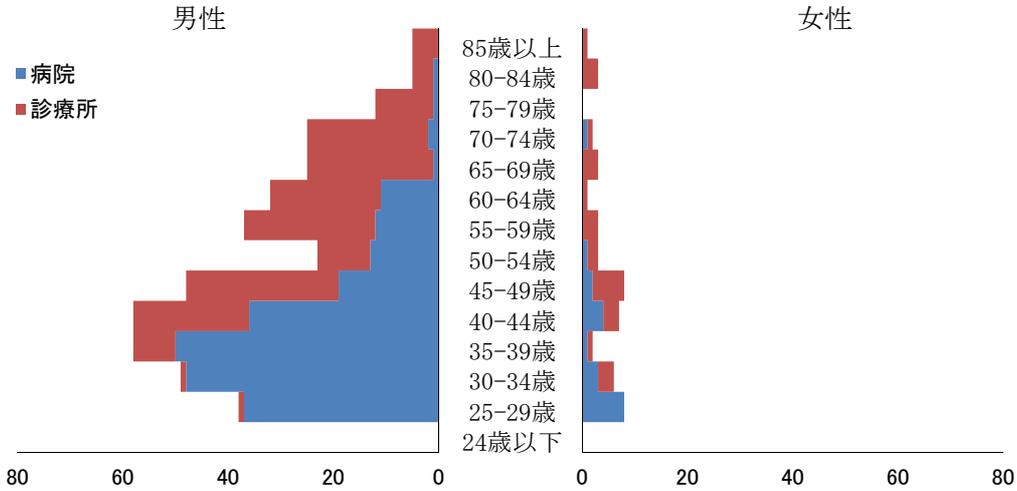
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

庄内医療圏

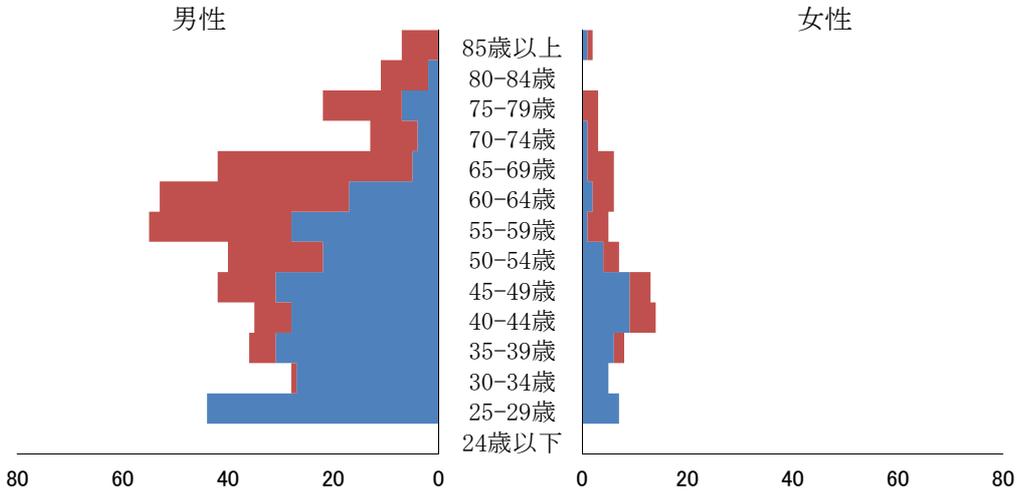
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

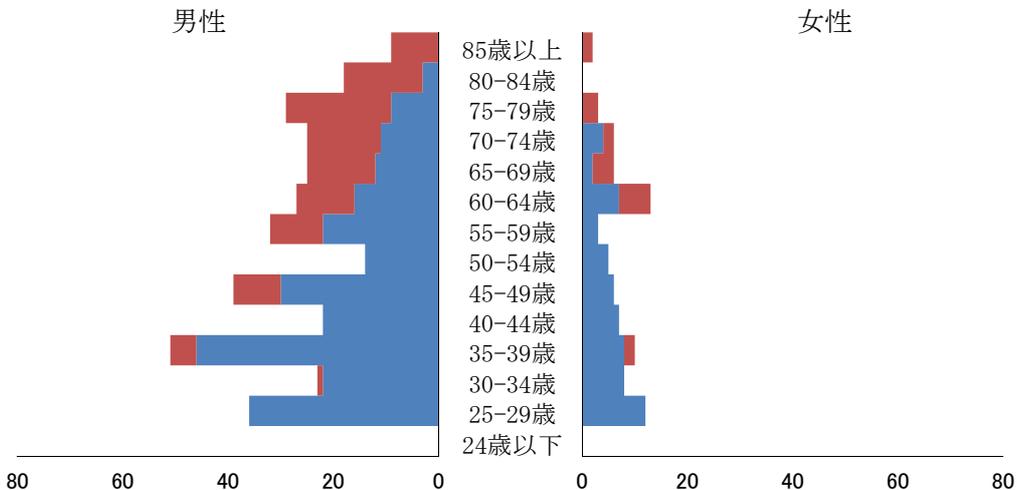
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

庄内医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	279,497	243,423	209,968	-69,529	-25%	-36,074	-13%	-33,455	-14%	
医療施設勤務医師数	507	521	519	12	2%	14	3%	-2	0%	
人口10万対	181.4	214.0	247.2	65.8	36%	32.6	18%	33.1	15%	
男性医師数	428	431	399	-29	-7%	3	1%	-32	-7%	
人口10万対	153.1	177.1	190.0	36.9	24%	23.9	16%	13.0	7%	
女性医師数	79	90	101	22	28%	11	14%	11	12%	
人口10万対	28.3	37.0	48.1	19.8	70%	8.7	31%	11.1	30%	
病院勤務医師数	292	316	325	33	11%	24	8%	9	3%	
人口10万対	104.5	129.8	154.8	50.3	48%	25.3	24%	25.0	19%	
診療所勤務医師数	215	196	157	-58	-27%	-19	-9%	-39	-20%	
人口10万対	76.9	80.5	74.8	-2.2	-3%	3.6	5%	-5.7	-7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	84	90	92	8	10%	6	7%	2	2%
	35-49歳	148	135	155	7	5%	-13	-9%	20	15%
	50-64歳	166	145	115	-51	-31%	-21	-13%	-30	-21%
	65歳以上	109	151	157	48	44%	42	39%	6	4%
	75歳以上(再掲)	45	54	73	28	62%	9	20%	19	35%
男性	24-34歳	72	77	59	-13	-18%	5	7%	-18	-23%
	35-49歳	113	108	125	12	11%	-5	-4%	17	16%
	50-64歳	148	113	85	-63	-43%	-35	-24%	-28	-25%
	65歳以上	95	133	130	35	37%	38	40%	-3	-2%
	75歳以上(再掲)	40	46	64	24	60%	6	15%	18	39%
女性	24-34歳	12	13	20	8	67%	1	8%	7	54%
	35-49歳	35	26	29	-6	-17%	-9	-26%	3	12%
	50-64歳	18	33	29	11	61%	15	83%	-4	-12%
	65歳以上	14	18	23	9	64%	4	29%	5	28%
	75歳以上(再掲)	5	8	7	2	40%	3	60%	-1	-13%
病院	24-34歳	83	89	91	8	10%	6	7%	2	2%
	35-49歳	114	105	120	6	5%	-9	-8%	15	14%
	50-64歳	74	88	67	-7	-9%	14	19%	-21	-24%
	65歳以上	21	34	47	26	124%	13	62%	13	38%
	75歳以上(再掲)	10	10	17	7	70%	0	0%	7	70%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	34	29	30	-4	-12%	-5	-15%	1	3%
	50-64歳	92	56	43	-49	-53%	-36	-39%	-13	-23%
	65歳以上	88	110	83	-5	-6%	22	25%	-27	-25%
	75歳以上(再掲)	35	43	49	14	40%	8	23%	6	14%
	85歳以上(再掲)	8	8	10	2	25%	0	0%	2	25%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)